



### 葛巻の冬の魅力を満喫 牧場にぎわう冬まつり

くすまき高原牧場冬まつりは2月6日と7日の二日間、同牧場で開かれました。

初日は真冬日を記録し、時折吹きつける風で前が見えなくなるほどでしたが、14チーム70人が参加した雪中綱引き大会は声援あり笑いあいの熱戦が繰り広げられました。そのほかにも、牧場の斜面を利用し全長200メートルを一気にすべるチューブそりやスノーモービル、そり遊びとやかんを使ったヤカーリングなど冬の遊びに参加者は歓声を上げました。

昼食は屋台村やプラトーのレストランのほか、かまくらや雪塊を組み上げたイグルーレストランの焼き肉やすき焼きが人気。来場者約2,000人は葛巻ならではの冬の魅力を満喫した二日間でした。

全長200メートルの斜面を雪煙を浴びてすべるチューブそりはスリル満点



### 絆と町の魅力を再び発信 CM東北フェスティバル

「ふるさとCM大賞 in IWATE2009」で大賞を受賞した町商工会青年部（志田一将部長）の作品「絆力」は2月4日、仙台市で行われた「東北ふるさとCMフェスティバル2010」で「ふるさとほのぼの交流賞」を受賞しました。

フェスティバルでは、東北6県の大賞受賞作品が発表され、岩手県代表の「絆力」はトリを飾る6番目。登壇した志田部長と山形尚之さんとともに、仙台市在住の葛巻応援団や町から駆け付けた12人が、作品のほか町の定住対策の取り組み、ワインやチーズなど葛巻の魅力を存分に伝え、会場を盛り上げました。

フェスティバルの様子は2月20日、テレビで放送され、東北各県に「岩手県葛巻町」をアピールしました。

岩手朝日テレビの丹野尚子アナウンサーと東北CMフェスティバルに参加した商工会青年部の皆さん

### 小中学生の優勝者

#### スキー

区分	氏名	学校名	学年	タイム	スタート地点
小学校1・2年男子	吉澤 浩太	葛巻	2	1分08秒46	B
1・2年女子	向川原菜々	葛巻	2	1分15秒11	B
3・4年男子	大石 葉介	葛巻	4	40秒53	B
3・4年女子	中村 南美	葛巻	4	44秒44	B
5・6年男子	三澤 遼	五日市	6	55秒79	A
5・6年女子	大石 稚葉	葛巻	6	41秒25	B
中学校男子	中村 康寛	葛巻	1	49秒57	A

#### スノーボード

小学校3・4年男子	嵯峨 匠悟	葛巻	4	1分53秒68	B
3・4年女子	村木 琴音	葛巻	4	1分01秒86	B
5・6年男子	遠藤 匠馬	葛巻	6	1分07秒11	A

**白銀のゲレンデで競う  
町民スキー・スノーボード大会**

第三十六回町民スキー大会は二月二十一日、平庭高原スキー場で開催されました。今年、第一回スノーボード大会も同時開催されスキーとスノーボードに、小学生から一般まで五十六人が出場し、日ごろの練習の成果を競い合いました。

晴天にも恵まれ絶好のスキー日和となり、選手らは応援に駆け付けた家族らの声援の中、心地よい風を受け白銀のゲレンデを次々にゴールへと滑り抜けました。

小中学生の各部門の優勝者は次のとおりです。



村木 琴音さん



中村 康寛くん



三澤 遼くん



大石 葉介くん



吉澤 浩太くん



遠藤 匠馬くん



嵯峨 匠悟くん



大石 稚葉さん



中村 南美さん



向川原菜々さん

### パーティーで交流深め 根付いたワインの文化

くすまきワインの「第21回高原の夕べ」は2月5日、JA新岩手葛巻中央支所モウモウ館で開催されました。久々にモウモウ館での開催となったワインパーティーには待ちかねていた200人を超える町民が詰め掛けました。ワインやブランデーを使用したカクテル、今年のおくすまきワインもお披露目され、森のこだま館自慢のお料理で心ゆくまでワインの味を堪能しました。

またゲストに招かれた東京の歌声喫茶「ともしび」の皆さんは、童謡や歌謡曲、流行歌まで会場の皆さんにマイクを向けながらモウモウ館いっぱい歌声を響かせました。パーティーに参加した林スミさんは、「久しぶりのワインパーティーで、おいしいワインと、なつかしい歌で思いっきり楽しみました」とご満悦の様子でした。



参加者も登壇して「ここに幸あり」をみんなで歌い最高潮に達したワインパーティー

### 人を励ます人になろう 村田さんの講演に感銘

江刈中学校（田鎖敏昭校長・生徒51人）は2月19日、盛岡・マニラ育英会代表の村田知己さんを招いて講演会を開催しました。

さまざまな立場の方々の話を聞いて、たくましく生きる力を育もうと開催したもの。フィリピン・マニラの障がいのある子どもや経済的理由で教育を受けることが困難な子どもたちを支援する村田さんは「自分の力をもっと磨いて人の役に立ってほしい。できることを増やして人を励ましてほしい」と優しい笑顔で語り掛けました。大峠輝晃君（3年）は「何事もあきらめないで目標に向かって頑張る」と強い決意を語りました。

村田さんの講演は、昨年10月の江刈地区文化祭に続いて町内で2回目。今回も地域の方々約20人が一緒に耳を傾け、生きることの大切さを学びました。



「皆さんは葛巻の宝です。中学生にしかできないこと、中学生でなければできないことを考えて、人の役に立ててください」と励ます村田知己さん（左）の講演会